

# 生涯学習事業実践事例集

## ～自治振興区で行う生涯学習事業～ (令和2年度事業)



令和4年3月  
庄原市教育委員会  
(生涯学習課)

# はじめに

庄原市では、平成17年3月31日の市町合併以降、21公民館において生涯学習事業を実施してきました。平成19年度からは、公民館を順次自治振興センターへ移行し、現在22の自治振興センターにおいて、指定管理者である自治振興区により生涯学習事業を推進しています。

この事例集は、各自治振興区において実施された生涯学習事業の中から、効果の高かった事業や特徴的な事業を、各自治振興区により選定し作成いただいたものです。

## 目 次

### 各施設実践事例書

#### 庄原地域

庄原自治振興区  
高自治振興区  
本村自治振興区  
峰田自治振興区  
敷信自治振興区  
東自治振興区  
山内自治振興区  
北自治振興区

【ポイ捨て等パトロール活動】	-----	1
【グラウンド・ゴルフ】	-----	2
【本村郷土史くらぶ】	-----	3
【環境人権部（輝く瞳）】	-----	4
【フラワーアレンジメント】	-----	5
【グラウンド・ゴルフ大会】	-----	6
【山内地区老人会】	-----	7
【北地区歴史探訪】	-----	8

#### 西城地域

西城自治振興区  
八鉢自治振興区

【人権学習（発達障害を理解する）】	-----	9
【防災・防犯講座】	-----	10

#### 東城地域

東城自治振興区  
小奴可の里自治振興区  
八幡自治振興区  
田森自治振興区  
帝积自治振興区  
久代自治振興区  
新坂自治振興区

【音響照明講習】	-----	11
【サロン交流会 クラフトテープでかごを作ろう！】	---	12
【健康寿命向上セミナー】	-----	13
【田森史学講座】	-----	14
【愛鳥活動】	-----	15
【久代でげんきシリーズ】	-----	16
【健康寿命向上セミナー】	-----	17

#### 口和地域

口和自治振興区

【空き家有効活用研修会】	-----	18
--------------	-------	----

#### 高野地域

上高自治振興区  
下高自治振興区

【プリザーブドフラワー教室】	-----	19
【たかの体験】	-----	20

#### 比和地域

比和自治振興区

【あけぼの荘健康づくり講座（アロマ講座）】	-----	21
-----------------------	-------	----

#### 総領地域

総領自治振興区

【農業開拓】	-----	22
--------	-------	----

#### 自治振興区連絡先一覧

	-----	23
--	-------	----

事業名	事業テーマ
ポイ捨て等パトロール活動	地域の生活環境の向上

<b>事業費</b> 20,000円（事業費の内訳：委託料 20,000円）	
<b>事業の概要</b> ・本市の中心市街地を構成している自治会区域において 24 自治会で構成している本町公衆衛生推進会は、定期的（毎月 1 回程度・開催時間 1 時間程度）に市街地に不法投棄されたごみ等を回収及び不法投棄パトロールを行い地域の生活環境の向上にむけて自治会員の参加のもと行っている。	
<b>事業の目的</b> ・「地域内へのごみの等の不法投棄を防止し、地域の生活環境の向上をめざした地域活動を行う。」	
<b>対象者</b> 自治会員	<b>参加人数</b> 延べ 200 人
<b>開催期間</b> 4月 13 日（月）～ 3月 8 日（月）	<b>実施回数</b> 10回【一回当たり所要時間：30～60分】
<b>事業の内容</b> ・定期的（毎月 1 回程度・開催時間 1 時間程度）に市街地に不法投棄されたごみ等を回収及び不法投棄パトロールを行う。 ・複数の自治会ごとに、合同で毎月第 2 月曜日（1 月・2 月以外）など日程を決めて、8 時から 30 分程度区域内のポイ捨てパトロールを行っている。	
<b>特徴的な内容</b> ・自治会ごとに年間の活動状況（成果と課題）を「本町公衆衛生推進会」へ報告し、課題の整理後改善策を検討して、次年度へ繋げている。	
<b>成果・課題等</b> ・定期的な地域のポイ捨てパトロール（ゴミ取集活動・調査活動・広報活動等）を行うことにより、不法投棄が少なくなってきた。 ・定期的なポイ捨てパトロールの実施において、「ごみ等の不法投棄実態調査」を行う中で年々、不法投棄が少なくなりつつある状況を参加者相互で確認した。	
<b>写真</b> 	

事業名	事業テーマ
グラウンド・ゴルフ	高齢者の健康増進と交流
事業費	31,000円（事業費の内訳：需用費 31,000円）
事業の概要	<p>・高地区の高齢者を対象にグラウンド・ゴルフを通じ、住民同士のつながり作りや、健康増進を目指す。</p> <p>月に2回、高小学校のグラウンドに集まって練習し、庄原市の大会や地域の大会に参加している。</p> <p>また、昨年から年に1回地域の小学生と一緒にグラウンド・ゴルフ大会を開催することで世代間交流も行っている。（令和2年度はコロナウイルス感染防止のため中止）</p>
事業の目的	・「地域の高齢者の健康増進と地域住民同士のつながり、高齢者の生きがい作り」
対象者	参加人数
地域住民	延べ336人
開催期間	実施回数
4月11日（土）～11月28日（土）	16回【一回当たり所要時間：150分】
事業の内容	<p>・月に2回、高小学校グラウンドにて練習、定期的に庄原市の大会や地域の大会に参加している。</p> <p>・大会に参加することで、練習意欲が湧き、練習に参加することで住民同士のつながりを深める。</p> <p>・年に1回、高小学校生徒も参加してグラウンド・ゴルフ大会を開催している。</p>
特徴的な内容	・日頃の練習でスポーツの振興、健康増進、住民の交流を行い、大会で練習の成果を発揮している。小学生も参加してグラウンド・ゴルフ大会を開催することで、世代間交流を深めている。
成果・課題等	<p>・地域の課題である、「高齢者の健康増進」と、「地域住民の交流の場」として、子供から高齢者まで誰でも楽しめる内容となっており、改善次第でより多くの住民同士の交流が期待できる。</p> <p>・会員同士で評価しあい、その都度改善しているが、会員が高齢者ということもあって、長年同じやり方で行われている。</p>
写真	

## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【本村自治振興区】

事業名	事業テーマ
本村郷土史くらぶ	本村の郷土史を学ぶ
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>月に一回、講師の先生が作って下さる資料を基に勉強会をしている。</li> <li>催し物の内容によっては近隣の博物館、美術館も利用し、学びを深める。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史、文化を、楽しく学び、地域への理解を深める。</li> <li>昔からの伝統、事業の意味を学び後世へ残す。</li> </ul>
対象者	参加人数
本村・上谷を中心に関心ある地域の方	58人
開催期間	実施回数
毎月 第二月曜日	9回（一回当たり所要時間：120分）
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>本村地区内の歴史また民俗、風習等を掘り起す。</li> <li>尼子と毛利の戦いによる本村の位置づけの考察。</li> <li>蘇羅比古神社の歴史、祀られている神様を知ることで、本村から日本の古代史を覗いて見る。</li> </ul>
特徴的な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>用意して頂く資料の内容が多岐に渡るので、歴史にとどまらず、その時代を生きた人たちの佇まいまで感じられ、興味深く楽しく学ぶことが出来る。</li> </ul>
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土の生活や祖先の生きた足跡を探し学ぶことによって、地域への理解が深まった。</li> <li>先生の幅広い知識に基づく解説で、歴史が単なる知識ではなく事実として感じられてより興味が深まった。</li> <li>郷土の歴史を民族面からも求めていきたい。</li> </ul>
写真	

## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【峰田自治振興区】

事業名	事業テーマ
環境人権部（輝く瞳）	住みよい峰田の環境づくり

## 事業費

19,200円（事業費の内訳：需用費 19,200円）

## 事業の概要

- 年2回、広報誌に「人権に関する啓蒙」、「地域のつながり」についての記事を掲載し、取組等について市民に周知している。

## 事業の目的

- 現代課題及び古くからの問題（人権問題等）についての取り組みを紹介することで、人と人とのつながりをつくり、住みよい町を目指す。

対象者	参加人数
区民	延べ20人
開催期間	実施回数
8月20日（木）～ 2月20日（土）	4回【一回当たり所要時間：240分】

## 事業の内容

- 人権に関する啓蒙：地域内における人権講演会の案内やその年に使用可能な人権DVDの紹介、実施した学習会の報告、研修会・講演会に参加した内容等の報告を行う。環境人権部の年間の事業計画、事業報告を掲載し広く区民へ取組を紹介している。
- 地域のつながり：小学校・保育所の話題を紙面に掲載している。

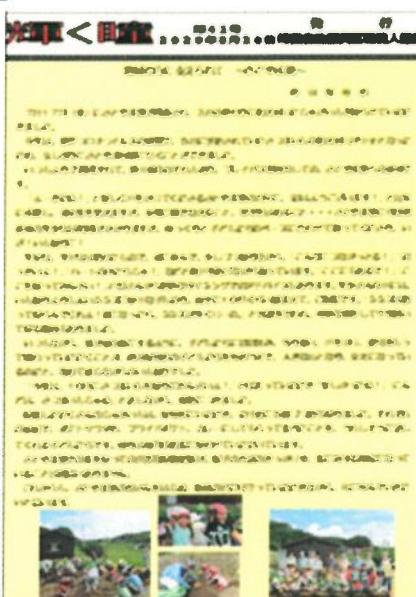
## 特徴的な内容

- 小学校の俳句作品や保育所の振興区との連携事業（里山塾など）を掲載しており、地域における子供たちの活動内容を周知している。

## 成果・課題等

- 住民に関心をもって見てもらっている。
- 生活に密着した記事や、研修会、講演会等の参加報告、地域全体の環境づくりの成果を充実させたい。

## 写真



## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【敷信自治振興区】

事業名	事業テーマ
フラワーアレンジメント	地域女性の活性化

## 事業費

117,000円（事業費の内訳：報償費（講師謝金）15,000円・需用費102,000円）

## 事業の概要

- 毎年人気のフラワーアレンジメント講座。コロナ感染症感染防止のため、3回に分けて開催した。

## 事業の目的

- 個人の教養を高めるとともに、参加者同士の交流を図る。

対象者	参加人数
女性	延べ34人
開催期間	実施回数
12月4日（木）～12月18日（木）	3回【一回当たり所要時間：120分】

## 事業の内容

- ①12月4日（木） 冬の寄せ植え
- ②12月10日（水） 正月用フラワーアレンジメント
- ③12月18日（木） 正月用フラワーアレンジメント

## 特徴的な内容

- 参加者同士で作品を評価し合うなど、相互の交流を図っている。

## 成果・課題等

- コロナ禍でも参加希望者は多く、3回に分けて実施することで密集を防ぐなど、工夫して開催できた。
- 3回に分けて開催したこと、「講師の説明もよく聞こえ、講師への質問もしやすかった」との感想があった。
- 開催時期や花材を変える等、マンネリの回避を考える必要がある。

## 写 真



事業名	事業テーマ
グラウンド・ゴルフ大会	健康の維持と地域の交流
<b>事業費</b>	
76,988円（事業費の内訳：報償費10,000円、需用費59,588円、使用料7,400円）	
<b>事業の概要</b>	
・年2回 春と秋にグラウンド・ゴルフ大会を開催	
<b>事業の目的</b>	
・生涯スポーツとして、グラウンド・ゴルフを通じ東地区民の親睦と交流を図り健康で明るい地域づくりに貢献することを目的とする。	
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>
東地区住民	延べ約160人（一大会当たり約80人）
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>
6月27日（土）、10月17日（土）	2回【一回当たり所要時間：180分】
<b>事業の内容</b>	
・振興区老人部が大会を主催し健康維持増進活動として実施している。 ・子供から高齢者までが参加し、世代間の交流を実施している。 ・個人表彰、団体（自治会単位別）表彰を企画し、全ての自治会（5名以上）の参加により実施している。	
<b>特徴的な内容</b>	
・グラウンド・ゴルフは、子供から大人まで誰でもが気軽にプレーでき、楽しめるスポーツであり、区民は交流しながら親睦を深めている。	
<b>成果・課題等</b>	
・グラウンド・ゴルフは、軽い運動ではあるが、みんなで楽しくプレーしているうちに、あっという間に時間が過ぎ、知らないうちにかなりな歩数を歩き、健康維持には効果的なスポーツである。また、自治会単位で行う団体表彰は振興区内の地域コミュニティの活性化に役立っている。 ・コロナ禍のなか、グラウンド・ゴルフ大会の開催は屋外だが、三密・マスク着用・健康チェック（発熱等）等の感染対策に十分注意しを行うことを運営関係者や参加者が油断なく徹底することが必要である。	
<b>写真</b>	
  	
  	

## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【山内自治振興区】

事業名	事業テーマ
山内地区老人会	グラウンド・ゴルフで交流、健康維持

## 事業費

30,000 円（事業費の内訳：需用費 30,000 円）

## 事業の概要

- 老人会会員がグラウンド・ゴルフの会をつくり、練習や大会に出場している。

## 事業の目的

- グラウンド・ゴルフを通じて老人会の仲間同士の交流と親睦、健康維持を図る。

## 対象者

山内地区の老人会会員

## 参加人数

延べ 320 人

## 開催期間

4月1日（水）～ 3月31日（水）

## 実施回数

40回【一回当たり所要時間：約 120 分】

## 事業の内容

- 基本週一回メンバーで近くの「山内記念農村公園」で練習している。
- 年に数回開催される様々なグラウンド・ゴルフ大会に出場している。

## 特徴的な内容

- 練習を通じて山内自治振興区が取り組んでいる高齢者などの見守り組織「おたがいさまネット」の趣旨に沿って、練習場や、大会場においてお互いの見守り活動を行っている。

## 成果・課題等

- 適度な運動で健康を保ち、健康寿命の向上につながっている。
- 仲間同士の交流を通じて、お互いの見守り活動に役立っている。

## 写真



事業名	事業テーマ
北地区歴史探訪	協働の力で笑顔が輝くまち

**事業費**

62,718円（事業費の内訳：報償費（謝金）・需用費（食材・消耗品）・役務費（郵便料））

**事業の概要**

北地区歩く会の主催「北地区の歴史探訪」

- ・高齢化が進む中で地域の歴史が継承できなくなってきた。この機会に北地区内を歩き歴史について学び、改めて地域を知る。

**事業の目的**

- ・自分たちの地域の歴史について、意識や関心が薄れていく中で、少しでも知りたい、知ってもらいたいという思いから企画し、普段何気なく通っている地域の歴史的な石造物、川や道路、昔あった家が無くなつたこと、を見て歩くと色々感じさせてくれるものがある。過去を知り、現在を知り、将来を見つめていく参考にしてもらう。

**対象者**

北地区民等

**参加人数**

延べ67人

**開催期間**

10月11日（日）～3月14日（日）

**実施回数**

4回【一回当たり所要時間：240分】

**事業の内容**

第1回：川北町散策（10月11日）

第2回：門田町散策（12月6日）

第3回：須川・山奥地域散策（2月21日）

第4回：濁川町散策（3月14日）

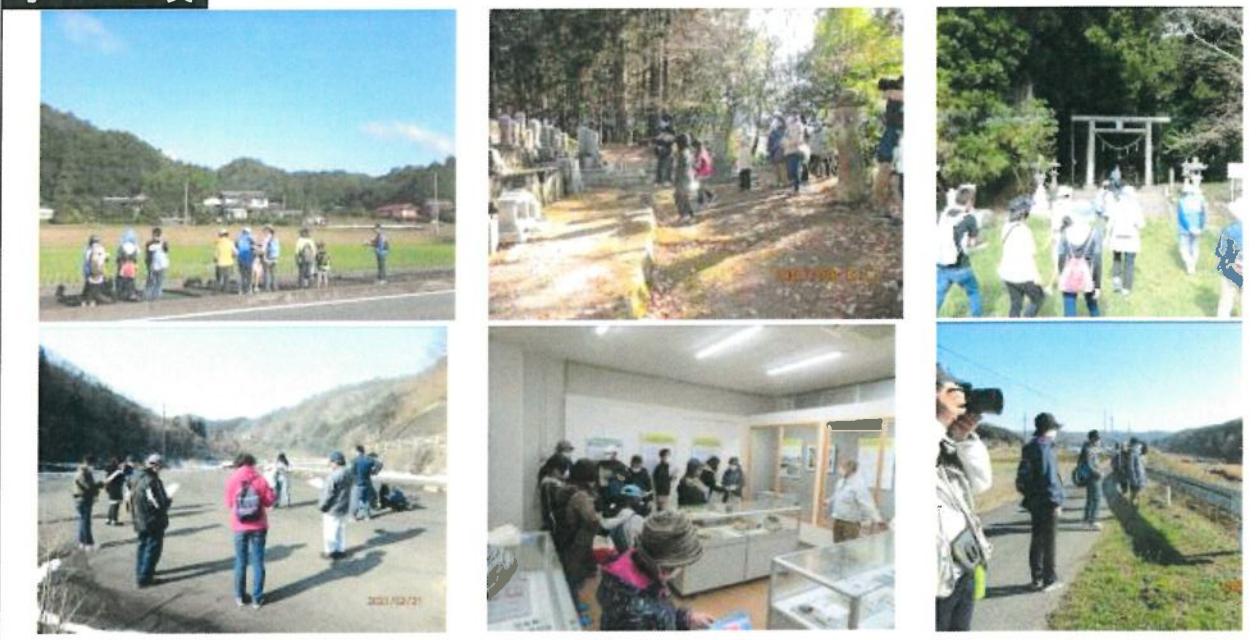
**特徴的な内容**

- ・若い世代にも地域を知ってもらうことを主眼とした。

**成果・課題等**

- ・自分たちが住んでいる地域について、新たな発見や気づきがあり、地域の歴史を知ることができた。

- ・親子連れの参加があり、更に広めたい。

**写真**

## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【西城自治振興区】

事業名	事業テーマ	
人権学習（発達障害を理解する）	発達障害を理解し、支援について考える	
事業費	9,855円（事業費の内訳：【需用費】コピー用紙 766円、インク代 7,722円、軍手 1,367円）	
事業の概要	<p>年に1回開催しており、今回で3回目となる発達障害をテーマとした講演会。</p> <p>この講演会は、息苦しさや様々な困難性を抱えつつ暮らしている可能性がある、発達障害のある当事者の障害特性について、事例を含めた内容により理解を深め、また当事者の家族はもとより、広く西城を中心とする地域の人に支援の在り方について考えてもらうことを主眼としている。</p>	
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>町民や地域において「発達障害」の定義や中身の理解・支援が拡大することを目的とする。</li> </ul>	
対象者	参加人数	
地域住民（町民、庄原市民）	延べ25人	
開催期間	実施回数	
3月12日（金）	1回【一回当たり所要時間：90分】	
事業の内容	<p>発達障害についてスライドを用いて説明。適宜演習なども取り入れ、基礎的なことから学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発達障害の障害特性とは何か、実例紹介</li> <li>参加者相互の意見交換、交流</li> <li>障害特性を理解するためのエクササイズ</li> <li>合理的支援とは何か</li> <li>アンケート</li> </ul>	
特徴的な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>庄原市民憲章に「いのちときずなを大切に 笑顔の輪を広げます。」とあるように、誰もが幸せに暮らせるためにも、身近にある差別等に課題意識を持ち、更にはよき支援者になるために、人権を尊重し、守っていく意識を向上させることは、地域の最重要課題の一つである。さまざまな機会を通じて、地域住民が連携しながら今後とも人権感覚を養い、安心安全な町をつくっていく。</li> <li>発達障害について、分りやすい言葉を用いて理解しやすい内容としている。</li> <li>参加者相互の意交換することにより、様々な思いを共有する。</li> <li>それぞれの地域や職場での経験などを交流することにより、課題を発見する。</li> <li>体験実習などを通じて、障害のある当事者の思いを追体験する。</li> </ul>	
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者が発達障害について深く学ぶことができ、目的も達成できた。</li> <li>コロナ禍で参加者を例年の半数に絞った。その中、皆さん熱心に取り組んでいただいた。参加者のアンケートでは、「内容をよく理解できた」・「理解できた」が合わせて95.0%を占め、非常に満足度が高かった。</li> <li>自分に出来ることは何かを考えて実践したいとの回答もあった。</li> </ul>	
写真	  	

事業名	事業テーマ
防災・防犯講座	自主防災組織づくり、ネット環境を利用した防犯システムづくり

**事業費**

19,633円（事業費の内訳：報償費、印刷製本費、食糧費）

**事業の概要**

・安心・安全な地域づくりの一環から、「防災・防犯講座」を自治会役員や地域の防災・防犯関係者を対象に開催。「防災」は自主防災組織づくりについて、「防犯」は遠距離からの高齢者や一人暮らしの見守り等についてインターネット環境を利用して行う方法（防犯カメラ設置・システム構築・運用等）を学ぶ。

**事業の目的**

・自治会ごとの自主防災組織づくり、また地域の見守りができる仕組みづくりを目指し、実践されている講師の講演を聞くことで、住民の意識を高める。

対象者	参加人数
地域住民	延べ26人
開催期間	実施回数
3月6日（土）	2回【一回当たり所要時間：90分】

**事業の内容**

- ・【防災】口和自治振興区の防災士による講演
- ・【防犯】八鉢地域出身講師による見守り・防犯のための機器説明・紹介

**特徴的な内容**

・意識啓発はもとより、地域へ「自主防災組織作り」や「防犯・見守りシステムの設置を普及すること」を目指した取組みである。次年度はこれらのフォローを含め、より実践的な学習内容としたい。

**成果・課題等**

- ・地域の安心・安全確保の観点から「有事の際の避難を含めた防災」や「一人暮らし高齢者の見守りや防犯」は地域の大きな課題であり、課題解決を目指す仕組みづくり（組織展開やシステム化）について実践事例をもとに学ぶことで、受講者の意識が高まった。
- ・今後はこの内容を地域に応用展開し、仕組みづくりに結び付ける必要がある。

**写真**

防災講座



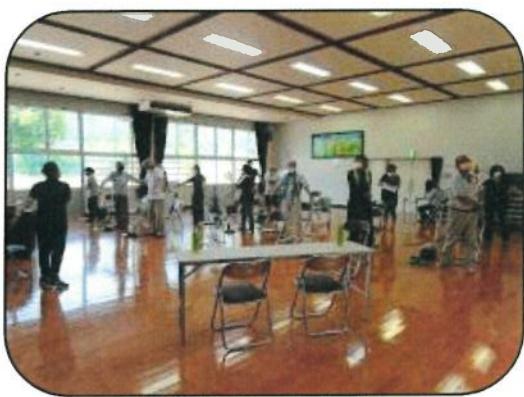
防犯講座

## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【東城自治振興区】

事業名	事業テーマ
音響照明講習	文化ホール音響照明の研修
事業費	3,000円（事業費の内訳：需用費）
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>東城町内および音響照明に関心のある方を対象として研修し、東城文化ホールの利用促進を図る講習会。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>音響照明講習により音響照明機器の効果的な使い方を体験し、文化ホールの利用促進につなげる</li> </ul>
対象者	参加人数
地域住民	15人
開催期間	実施回数
毎月第2・第4木曜日	19回【一回当たり所要時間：120分】
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(第1回) ミキサーのセッティング</li> <li>(第2回) 音響放送設備機器の動作チェック</li> <li>(第3回) 照明とプロジェクターチェック</li> <li>(第4回～第19回) 映像記録用の機器の研修およびコンサートの仕込みによる実地研修</li> </ul>
特徴的な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の中に、ホールの音響照明設備を扱うことのできる人材を育成することで、ホールの利用促進を図っている。</li> </ul>
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>音響照明講習会参加者の希望を聞き、今求められている音響照明の技術について追究することにより、満足度を確認し、充実した講習となっている。</li> <li>文化ホールの運営における専門的な技術者の確保をはじめ、地元住民から支援スタッフを育成することで、継続的な施設運営につながっている。</li> </ul>
写真	 

事業名	事業テーマ
サロン交流会クラフトテープでかごを作ろう！	ものづくりと交流
<b>事業費</b>	
3,000円（事業費の内訳：需用費）	
<b>事業の概要</b>	
<p>・小地域サロンの代表者、参加者、物作りや手芸に興味をお持ちの方を対象にサロン交流会を開催した。日頃のサロン活動の参考になるように、地元の手芸グループに講師を依頼し、クラフトテープを利用したかご作りの講座を行った。</p>	
<b>事業の目的</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン活動の拡充。</li> <li>・小地域サロン間の交流を深める。</li> <li>・健康寿命を延ばしたい。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>
地域住民	20人
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>
7月22日(水)	1回【一回当たり所要時間：120分】
<b>事業の内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず、社会福祉協議会、庄原市の共催で、新型コロナウィルス感染防止対策について学んだ。</li> <li>・続いて、クラフトテープを材料に用いた、かご作りの講座を行った。参加者は希望に応じて2班に分かれ、班ごとにデザインの異なるかごを作成した。</li> </ul>	
<b>特徴的な内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃から豊富な知識と洗練された制作技術が高く評価されている小牧の里地域内のクラフト愛好家の皆さんに指導役をつとめていただいた。今回は、初心者向けに短時間で完成に導けるよう、デザイン、大きさ、材料を吟味したうえで、作りやすい一式のキットにまとめておくなどの細かな配慮を、また、指導にあたっては、参加者に合わせて親切なアドバイスもいただきましたで、全員が時間内に完成させることができた。</li> </ul>	
<b>成果・課題等</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当地域内のサロン参加者の交流会的な雰囲気のなか、一つの作品作りに取り組むことで、完成までの過程と達成感を共有できた。手作り感あふれる質感と、初めてとは思えない立派な出来栄え、そして、みんなの笑顔が、とても印象的な会となった。</li> </ul>	
<b>写真</b>	
	

事業名	事業テーマ
健康寿命向上セミナー	運動機能向上教室
事業費	
・自治振興区負担 8,500 円 (講師謝礼は社会福祉協議会負担)	
事業の概要	<p>・高齢化率が 50% を超える当地域において、高齢者の継続的なストレッチ等により運動機能向上を目指す。</p>
事業の目的	<p>・自宅でもできる簡単ストレッチを学び、コロナに負けない体力づくりに取り組む。</p>
対象者 八幡老人会（飯山会）	参加人数 延べ 15 人
開催期間 8月2日（日）	実施回数 1回【一回当たり所要時間：120分】
事業の内容	<p>・運動機能向上教室「コロナに負けない体力づくり～自宅でできる簡単ストレッチ～」</p>
特徴的な内容	<p>・社会福祉協議会と連携して事業を実施。</p>
成果・課題等	<p>・コロナ禍で外出しにくくなっているため、身体を動かす良い機会になった。      ・集団で運動を実施することで、会話を通じて心の健康を保つことにつながった。      ・自宅等での継続的な実施を期待する。</p>
写真	<p>外部講師による指導状況（ストレッチ風景） (ストレッチ後の歓談風景)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

事業名	事業テーマ
田森史学講座	地域の歴史と自然を学び次世代へ語り継ぐ
事業費	193,297円（事業費の内訳：報償費30,000円・通信運搬費1,890円・借上料3,000円・旅費880円・消耗品費157,527円）
事業の概要	・世代交代が進むにつれ記憶が薄れがちになる中、地域の自然や歴史などについて学び、先人の足跡を辿りながらあらためてふるさとを見つめる。
事業の目的	・地域の歴史や自然など、知っているようで詳しいことはわからないことを体験しながら学ぶことで郷土への愛着、誇りを高めるとともに次世代へと繋いでいく。
対象者	参加人数
市民	40人
開催期間	実施回数
10月28日（水）～3月9日（火）	4回【一回当たり所要時間：約120分】
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回（10月28日）城下町東城の歴史（中世から近世）</li> <li>・第2回（11月18日）田森の自然（多飯が辻山の植生と信仰）</li> <li>・第3回（1月27日）東城浅野家の歴史</li> <li>・第4回（3月9日）近代の東城の歴史（明治～戦後）</li> </ul>
特徴的な内容	・かつて田森村塾として歴史講座が開設された時期があったことから、今回は第2期の田森村塾として位置付け、地域の歴史や自然、文化を学び知的財産として次世代へ語り継いでいく。
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の方から「地域の歴史や民俗、自然など詳しく学習したい。」という声が上がり開設した田森史学講座は、地域の歴史や自然を詳しく学ぶとともに自ら体験し学習することができた。</li> <li>・受講者からは、知らなかったことを学ぶことができたので次の世代へ繋いでいくためにも、来年度も史学講座を開設してほしいという声が多く寄せられた。</li> </ul>
写真	  

事業名	事業テーマ
愛鳥活動	命の大切さを育む

**事業費**

62,700円（事業費の内訳：印刷製本費 62,700円）

**事業の概要**

- ・野鳥の餌を作るために、ひまわりの種を蒔いて育てる。
- ・冬には、育てたひまわりや、古米などをいただきて、給餌台に置く。
- ・野鳥カレンダーをつくり、各家庭に配布する。

**事業の目的**

- ・野鳥に興味を持ち、観察力を身につける。
- ・愛鳥活動を通して、命の大切さを学ぶ。
- ・親子や友達とのふれあいを図る。

**対象者**

子ども会

**参加人数**

14人

**開催期間**

12月13日（日）

**実施回数**

1回【一回当たり所要時間：約180分】

**事業の内容**

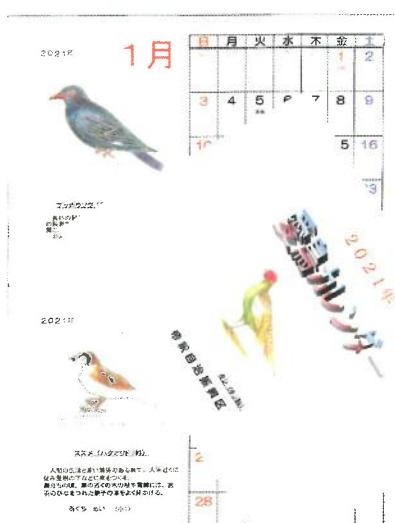
- ・野鳥のえさになるひまわりの種を蒔いて育てる。
- ・12月には、餌かけをする。
- ・野鳥を描いてカレンダーに仕上げ、地域内に配布する。

**特徴的な内容**

- ・昭和38年の豪雪で多くの野鳥が餓死したのがきっかけで、帝釈小学校から始り、帝釈小学校の休校により、平成22年より帝釈自治振興区の事業として、帝釈子ども会を中心に続けている事業である。
- ・今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の観点から、集まってカレンダーの挿絵を描くことができなかつたので、各家庭で描いて提出してもらった。

**成果・課題等**

- ・挿絵の書き方の指導者がいないにも関わらず、保護者の指導のおかげでとても上手に描いてくれた。
- ・児童・生徒が減少し、保護者にも描いてもらわないとカレンダーのページが埋まらない。
- ・子ども会の行事として、できるだけ続けていきたい。

**写真**

## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【久代自治振興区】

事業名	事業テーマ
久代でげんきシリーズ	心臓の病気について
事業費	10,450円（事業費の内訳：事業活動費3,450円、通信運搬費料2,000円 使用料及び賃借料5,000円）
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>庄原日赤Drに学ぼう循環器の学習。 【心臓の病気について】</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>心臓の病気は死亡数も多く身近にある病気なので、病気について理解し地域の方の健康寿命向上を図る。</li> </ul>
対象者	参加人数 12人
久代地域一般の方	
開催期間	実施回数 1回【一回当たり所要時間：60分】
9月16日(水)	
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>庄原赤十字病院の循環器内科（小武瑠道）先生を講師にお迎えし心臓の病気について（不整脈・心不全虚血性心臓病）学習した。</li> </ul>
特徴的な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>病気にかからず地域でげんきに暮らせる学習をする。</li> </ul>
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果 生活習慣を見直すことで進行を防ぐことが大切だと、改めて自覚する機会となった。</li> <li>課題 学習や研修への参加者がほぼ決まっている。新規参加者の獲得が課題。 学習したあとは個人で学習等を継続していくなければならないため、いかに継続する事が出来るかも課題である。</li> </ul>
写真	

事業名	事業テーマ
健康寿命向上セミナー	介護予防は元気なうちから

**事業費**

6,966円（事業費の内訳：需用費（消耗品等）3,126円、使用料及び賃借料（送迎費）3,840円）

**事業の概要**

- ・健康寿命向上セミナーとして、「運動機能向上」「栄養改善」「認知症予防」の3つのテーマで年間3回の教室を実施する。
- ・実施場所は振興センターの他に支部集会所に出向き、小地域サロンや老人会の行事の場を借りて実施する。

**事業の目的**

- ・地域住民の健康寿命向上を目指し、3つのテーマを楽しく実施することを目的とする。
- ・健康に興味を持ち、運動面の他に栄養面も意識して過ごせるようにする。
- ・認知症になっても暮らしていくよう、その準備について学ぶ。

**対象者**

高齢者

**参加人数**

延べ35人

**開催期間**

10月26日（月）～12月7日（月）

**実施回数**

3回【一回当たり所要時間：90～120分】

**事業の内容**

- ・運動機能向上教室では、テニスボールを使って筋肉をほぐす・骨や関節の動きをよくする運動の指導があった。
- ・栄養改善教室では、コロナ禍を意識しての手洗いチェックと、1食あたりの目安量が書かれたランチョンマットを用いて食事のとり方について説明があった。
- ・認知症予防教室では、予防を含め認知症になっても地域で支えあって行くために必要な準備について学んだ。

**特徴的な内容**

- ・振興センターの他に支部集会所でも開催することで、住民が参加しやすくなっている。

**成果・課題等**

- ・運動機能向上教室では、簡単ストレッチを学び、自宅에서도できるので継続したいとの声が聞かれた。
- ・栄養改善教室では、栄養の話の他に普段の手洗いで洗い残しがあることを楽しく体験できた。
- ・認知症予防教室では、他人事ではない内容だけに参加者は真剣に話を聴き質問も多くあった。
- ・開催日時を誤解する参加者が毎回あったが、開会時刻には電話連絡等して参加を促した。

**写真**

①運動機能向上教室



②栄養改善教室



③認知症予防教室



事業名	事業テーマ
空き家有効活用研修会	空き家を活用した定住促進事業

**事業費**

4,000円（事業費の内訳：需用費 4,000円）

**事業の概要**

- 口和自治振興区産業振興部が主体となり、同市内で積極的に空き家を活用した定住促進事業について活動しておられる山内自治振興区の取り組みを学び意見交換する研修会を開催した。

**事業の目的**

- 空き家を活用した定住促進事業について学び、本自治振興区の取り組みにつなげる。

対象者	参加人数
主に定住促進事業関係者、住民 他	22人
開催期間	実施回数
11月20日（金）	1回【一回当たり所要時間：180分】

**事業の内容**

- 山内自治振興区の事例発表  
「山内定住促進プロジェクトの小さな取り組み～山内が大好きだから」  
発表：地域マネージャー（藤田さま、寺西さま）
- 意見交換、質疑応答

**特徴的な内容**

- これまで市外から講師を招き研修会を行ってきたが、今回は庄原市内にある山内自治振興区の取り組みについて学んだ。
- 参加対象者を、主に定住促進事業関係者（空き家対策調整委員、地域マネージャー、自治会役員等）に絞って開催した。

**成果・課題等****【成果】**

- 同じ市内の自治振興区の取り組みについて聞くことで、先進的な取り組みでありながら、各種事業を身近に感じながら学び意見交換をすることができた。
- 山内自治振興区の活動をとおして、自分たちの取り組みについて振り返ることができた。
- 参加者を定住促進事業関係者に絞ることで、実践的な研修会となった。

**【課題】**

- 大変積極的な活動について学んだが、口和自治振興区で取り入れていくためには内容や方法を検討していく必要がある。
- 本研修会で学んだことを、地域の方へ還元できる方法（情報提供等）が必要である。

**写真**

事業名	事業テーマ
プリザーブドフラワー教室	趣味による生きがいづくり

**事業費**

27,600 円（事業費の内訳：報償費：5,100 円 消耗品費：22,500 円）

**事業の概要**

- ・上高自治振興区、下高自治振興区の住民が、プリザーブドフラワー作成の技術を身につけ、趣味の幅を広げ生きがいづくりに繋げている。また、出来上がった作品は、飾り物として大変美しいもので、高野町文化祭などに展示されるなど発表の場もあり、人気が定着した教室となっている。

**事業の目的**

- ・プリザーブドフラワー作成の技術を身につけることにより、趣味の幅を広げ、生きがいづくりに繋げる。

**対象者**

地域住民

**参加人数**

8人

**開催期間**

10月23日（金）

**実施回数**

1回【一回当たり所要時間：約120分】

**事業の内容**

- ・講師の指導の関係上、定員を10名程度として開催。  
講師の方にドライフラワー等材料を準備していただき、ボトルの中に思い思いの花を組み合わせ、それぞれ個性的なボトルフラワーが完成した。

**特徴的な内容**

- ・地元の講師により実施することで地域人材の活用を図る。

**成果・課題等**

- ・プリザーブドフラワーは、毎年若い女性の参加もある人気の教室であり、参加者の趣味の幅が広がり、生きがいづくりに繋がっている。
- ・例年高野町文化祭に出品されるなど、地域文化を広げていくために重要な役割を担っている。

**写真**

## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【下高自治振興区】

事業名	事業テーマ
たかの体験	地域資源を知る

## 事業費

64,659円（事業費の内訳：需用費：64,659円）

## 事業の概要

・地域資源を活用する体験学習で農業と林業の基礎知識を学ぶとともに、それぞれの産物の収穫により自然の恵みを併せて体験する。農業に関する体験は、りんご園内を会場として栽培方法やりんごに関する豆知識を学び、もぎとりたてのりんごの丸かじりを体験する。また、10種類のりんごの食べ比べを行い、食感、味の違いを楽しんだ。林業に関する体験は、会場のシイタケほだ場でシイタケ栽培についての座学を行い、収穫を行い炭火焼きでシイタケの味を楽しんだ。

年4回実施を予定していたが、秋1回に縮小した。

## 事業の目的

・りんごの生育状態に合わせた体験学習（春の摘花、夏の摘果、秋の収穫、冬の選定）を行うことで、栽培の基本作業を習得し、合わせて、りんご、シイタケの収穫を行うことで農業の魅力を学ぶ。

対象者	参加人数
一般	30人
開催期間	実施回数
11月14日（土）	1回【一回当たり所要時間：300分】

## 事業の内容

- ・りんごの収穫体験  
りんご園の協力を得て、収穫方法や美味しいりんごの見分け方を教えてもらう。収穫体験と試食。
- ・原木シイタケ収穫体験  
講師に、収穫方法や美味しいシイタケの選別方法を教えてもらう。収穫体験と試食。
- ・10品種のりんご食べ比べ

## 特徴的な内容

- ・中国やまなみ街道沿線である立地条件を活かし、地域外の参加者と地域住民の交流を図る。

## 成果・課題等

- ・栽培の基本作業を習得し、農業の魅力を学ぶ機会となった。
- ・地域の主力産業である農業の担い手の高齢化により、後継者不足が地域産業の衰退に直結する大きな課題となっていることから、事業を通じて関係人口を増やし、高野の魅力発信を継続することで将来的な地域産業の担い手の確保にもつながることを期待している。

## 写真



## 生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【比和自治振興区】

事業名	事業テーマ
あけぼの荘健康づくり講座（アロマ講座）	あけぼの荘を活用した健康づくりと活動を通した世代間交流
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間12回計画しており、うち4回はアロマ講座など「健康をテーマにした世代間交流」を行っている。近年、食品や薬品にアレルギーのある子供達が増えており、子供により安全なものを与えたいと願う親や家族が増えているのでこの講座を企画した。</li> <li>育児を行っている世代と高齢者の交流ができる場として居住地域を超えた絆づくりに役立っている。</li> <li>8回は高齢者を対象とした健康づくりで、特に認知症予防の取り組みを行っている。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供や敏感肌の人たちが直接肌につける虫除けスプレーやかゆみ止めのジェルを安全な植物を使ったアロマオイル等でつくるとともに、作業をしながら講師への相談や子育て等に関する交流の場を設けることを目的としている。</li> </ul>
対象者	参加人数
幼児保護者	5人
開催期間	実施回数
7月31日（金）	1回【一回当たり所要時間：約120分】
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師による指導の下、アロマ講座（虫よけスプレー、虫さされジェル作製）を行う。</li> <li>例年は、講師からアロマに関するお話をしてもらっていたが、コロナ対策として必要に応じての指導のみとした。</li> </ul>
特徴的な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供を連れて参加ができ、子育てを経験した人たちとの交流もできるので子育て支援の場ともなっている。</li> </ul>
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活環境の変化で増えているアレルギーへの対処法や知識を身につけることができた。</li> <li>具体的なアレルギー対策として、安全な虫除けスプレーやかゆみ止めのジェルを作ることができた。</li> <li>作業をしながら参加者同士の交流ができ、世代や地域を超えた絆づくりに役立った。</li> </ul>
写真	

生涯学習事業実践事例（令和2年度事業）

【総領自治振興区】

事業名	事業テーマ
農業開拓	農産物の栽培（白菜）

事業費

0円（事業費の内訳：生涯学習委託料以外から支出）

事業の概要

- ・白菜の栽培（収穫・出荷）
- ・保育所・小学校児童・中学校生徒による収穫体験

事業の目的

- ・白菜の栽培を通じた保・小・中との連携
- ・白菜の栽培を通じた地域内の交流と遊休農地の有効活用

対象者

地域住民

参加人数

25人

開催期間

12月12日（土）～12月22日（火）

実施回数

2回（一回当たり所要時間：240分）

事業の内容

- ・白菜の栽培・収穫  
8月下旬…種まき  
9月上旬…ほ場づくり  
9月中旬…白菜苗定植  
9月～11月…防除（4回）  
12月中旬～下旬…地域住民と収穫・出荷、保育所児童・保護者の収穫体験、小学生、中学生の収穫体験

特徴的な内容

- ・保育所・小学校・中学校との連携による収穫体験を通じた食育（給食への白菜利用）
- ・農家・非農家を問わず興味のある参加者による収穫・出荷

成果・課題等

- ・遊休農地の解消と収入につながる農業の実現に一步近づいた。
- ・収穫体験をすることにより、農業への関心を持つてもらえた。今後も継続実施していく。
- ・収穫を通じ、日頃は交流のない参加者のよい交流の場となった。

写真



## 連絡先一覧

地域	自治振興区名	拠点施設名	郵便番号	住所	電話番号 (内線)	Eメールアドレス
庄原	庄原市庄原自治振興区	庄原自治振興センター	727-0013	庄原市西本町2-17-15	72-3777	shobara-ziti@peace.ocn.ne.jp
	庄原市高自治振興区	高自治振興センター	729-5811	庄原市高町821-4	72-0935(3050)	taka.jichi.ss@gmail.com
	庄原市本村自治振興区	本村自治振興センター	727-0623	庄原市本村町1234-1	78-2743(3060)	hon.jichi@gmail.com
	庄原市峰田自治振興区	峰田自治振興センター	727-0622	庄原市峰田町1445-2	78-2849(3070)	mineta.jichi@gmail.com
	敷信自治振興区	敷信自治振興センター	727-0014	庄原市板橋町203-6	72-0571(3080)	shinou.jichi@gmail.com
	庄原市東自治振興区	東自治振興センター	727-0023	庄原市七塚町11-2	72-2854(3090)	higashi722854@gmail.com
	庄原市山内自治振興区	山内自治振興センター	729-6131	庄原市山内町813-4	74-0451(3100)	yamanouchi.jichi@gmail.com
	庄原市北自治振興区	北自治振興センター	727-0203	庄原市川北町154-3	72-0564(3110)	kita.jichi.ss@gmail.com
西城	西城自治振興区	西城自治振興センター	729-5722	庄原市西城町大佐734	82-2175(3810)	saijyo.jichi@gmail.com
	八鉢自治振興区	八鉢自治振興センター	729-5601	庄原市西城町小鳥原615-1	84-2363(3820)	yahoko.jichi@u-broad.jp
東城	東城自治振興区	東城自治振興センター	729-5121	庄原市東城町川東1188-2	2-0487(2466)	tojyo@aiores.ocn.ne.jp
	小奴可の里自治振興区	小奴可自治振興センター	729-5502	庄原市東城町内堀1100-1	5-0057(3310)	onuka@vesta.ocn.ne.jp
	八幡自治振興区	八幡自治振興センター	729-5456	庄原市東城町森2668-2	4-0205(3320)	yawata@vesta.ocn.ne.jp
	田森自治振興区	田森自治振興センター	729-5127	庄原市東城町栗田1715-1	2-0661(3330)	tamori@vesta.ocn.ne.jp
	帝釈自治振興区	帝釈自治振興センター	729-5244	庄原市東城町帝釈未渡2021	6-0055(3340)	taishaku@vesta.ocn.ne.jp
	久代自治振興区	久代自治振興センター	729-5122	庄原市東城町久代2105-1	2-0148(3350)	kusiro@vesta.ocn.ne.jp
	新坂自治振興区	新坂自治振興センター	729-5132	庄原市東城町三坂330	2-2252(3360)	shinsaka@vesta.ocn.ne.jp
	口和	口和自治振興区	口和自治振興センター	728-0502	庄原市口和町向泉934-4	87-2213(3620)
高野	庄原市上高自治振興区	上高自治振興センター	727-0402	庄原市高野町新市1283	86-2214(3900)	kanitaka.zichi@gmail.com
	庄原市下高自治振興区	下高自治振興センター	727-0423	庄原市高野町下門田8	86-2679(3910)	simotaka8@gmail.com
比和	庄原市比和自治振興区	比和自治振興センター	727-0301	庄原市比和町比和1119-1	85-2600(3701)	hiwa.jichi@gmail.com
総領	庄原市総領自治振興区	総領自治振興センター	729-3703	庄原市総領町下領家278	88-3067(3502)	info@souryou-jichi.net

市外局番 0824 (東城地域 08477)

**生涯学習事業実践事例集**  
～自治振興区で行う生涯学習事業～（令和2年度事業）

令和4年3月発行



庄原市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習係

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10番1号

電話: 0824-73-1188 e-mail: syogaigakusyu@city.shobara.lg.jp